



## ひまわりだより 3月号



身の凍るような寒さも落ち着き、春の暖かい日差しが少しずつ感じられる季節になりました。そして、子どもたちが初めて登園してから1年が経とうとしています。

ひまわり組15人で過ごすのも残り1カ月となりました。残りわずかな日々を子どもたちと笑顔いっぱいにご過ごせたらと思います。今月もよろしくお祈りします。  
江田 政未



### \*最近のひまわり組\*

冬に作ったカプラの家を取り壊し、次に違うものを作ることにしました。ハンドルが付いている玩具を見て「それ使いたい!」という声がありました。その子どもたちの声を聞き「乗り物を作ってみる?」と提案しました。どんな乗り物にするかみんなで話し合い、海に関係する乗り物を作ることにしました。「海の乗り物は船だよ!」という子どもの声から、カプラで船を作ることにしました。早速カプラの船作りが始まると、今まで以上にみんな真剣に取り組み、クラスのほとんどの子が興味を持ってくれました。さくら組の子もひまわり組に来て、手伝ってくれ、ひまわり組の子が積み方を教えてあげている場面も見られました。また、友だち同士で「こっちはわたしがやるから、向こうを積んで!」など言葉を交わしながら、連携して積む姿もありました。

園庭には山が作られ、新しい環境に子どもたちは大盛り上がりでした。山に友だちと登ったり、ペットボトルやボールを転がし、転がる様子を楽しんでいる子もいました。また、山の土を使って泥だんご作りも行っています。途中で崩れてしまう子もいますが、崩れても気持ちを切り替え、水の量を調節したり、泥だんごの大きさを変えてみたりと試行錯誤しています。そして「泥だんごに使うさら砂をたくさん作ろう!」と、砂を集める人、ふるいにかける人など連携して行う姿があります。その後はさら砂を泥だんごに使うだけでなく、自分たちが作った山の全面にかけて色の違いを楽しんだり、「粉砂糖を作ってるんだ」と言って、たくさんさら砂を作ることを楽しんでいる子もいました。

### \*3月の予定\*

- 12日 はいち~ず撮影
- 11日 身体測定
- 28日 卒園式



### \*ひまわり組職員より\*

1年間大変お世話になりました。この1年間、いろんなことに挑戦したり、子どもたちと一緒に楽しむことができ、とても充実した毎日でした。開園したばかりで不安なことも多く、保護者の方にはご理解、ご協力をいただき、いつも温かく見守って下さり、本当にありがとうございました。子どもたち一人一人の笑顔やちょっとした成長に支えられた1年間となり、感謝の気持ちでいっぱいです。これからもひまわり組さん全員の成長を楽しみにしています。

寺村 恵

1年間大変お世話になりました。子どもたちの成長を保護者の方と一緒に感じる事ができ、とても嬉しく感じています。

私自身1年目ということもあり、不安なこともありましたが、保護者の皆様のご協力とたくさん子どもたちの笑顔、「まさみさん!」と呼んでくれる子どもたちの声にとっても助けられました。ひまわり組さんのさらなる成長を楽しみにしています!

江田 政未

### \*野菜の栽培\*

ブロッコリーに花が咲きました!「黄色い花が咲いたよ!」「見て見てー!」と子どもたちから嬉しそうな声が聞こえました。「葉っぱはなくなったけど、花は咲いたね」「花が咲いたらもう食べられるってお母さんが言ってたよ」なんて声も。日々少しずつ成長していく野菜を見て子どもたちは嬉しそうな笑みを浮かべています。しかし、いいことばかりではありません「いちごの実はなってるけど、大きくなるね」「きゃべつが紫になってきてるよ」など、なかなか成長しない野菜を心配する声も聞こえました。

水やりは散歩から帰ってきたら行っています。ある日、水やりをしたい子が多くいたとき、「全員でじょうろ取りに行く?」と尋ねると、「全員は多いよ」「4つにしよう」という声が聞こえました。「じゃあ、その4つ取りに行く人は?」と子どもたちに聞くと、みんな手をあげました。すると「全員は無理だからじゃんけんで決めよ!」と言い出す子が!みんなもそれに賛成し、じゃんけんで決めることになりました。その翌日から保育者が何も言わなくても、自分たちで話し合い、水やりの準備を行っています。水やりの際にはじょうろを順番に使ったり、「葉っぱを押さえておいて」と言って水が葉っぱにかからないように友だちと協力する姿も見られました。野菜の成長だけでなく、子どもたちの成長も見られました。